

平成27年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名		小牧市公共下水道事業特別会計繰出金							担当部		上下水道部		
	会計区分		一般会計			事業類型		実施計画事業		担当課		下水道課		
	事業期間		平成12年度以前 ～ 平成31年度以降							担当係		庶務係		
	総合計画 分野別計画	主目的	6 都市基盤 25 下水道 1 公共下水道の普及を推進します											
		副目的	実施計画対象 ○											
	予算区分		款	8	項	4	目	7	大	1	中	1		
	根拠法令・個別計画		公共下水道事業繰出金の運用について(通知)											
	目的 (対象をどのような 状態にするのか)		汚水を直接河川等へ排水しないことにより生活環境の改善及び河川等の水質浄化を図るため下水道認可区域に対して繰出金を活用し事業を進めることにより、供用開始区域として告示し、公共下水道の普及を推進します。											
	内容 (手段)		◇H26年度の実施内容 総支出額から自主財源(使用料、受益者負担金、工事協力金、)及び借入金等(補助金、市債)の不足分を繰出し金にて賄っている。 主なものは平成20年度までの借入金元金・利息991,164千円(元金825,215千円 利息165,949千円)、人件費111,842千円(一般管理費35,894千円 建設人件費75,948千円)、一般管理事務費46,016千円(消費税21,970千円 事務所管理負担金15,027千円 その他)、河川工事28,239千円 の繰出金を受けている。											
			[H26年度繰出金]											

			単位	H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27予算額	
コスト	費用	直接経費		千円	1,603,652	1,484,021	1,377,810	1,474,869
		正職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計		千円	1,603,652	1,484,021	1,377,810	1,474,869
		対前年比		%		92.5	92.8	107.0
	財源	一般財源		千円	1,603,652	1,484,021	1,377,810	1,474,869
		国・県支出金		千円	0	0	0	0
その他財源		千円	0	0	0	0		

業 績	活動指標名	単位		H24	H25	H26	H27
	供用開始面積	ha	目標	2,675.7	2,675.7	2,675.7	2,675.7
			実績	1,915.9	1,959.4	1,991.1	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
	成果指標名	単位		H24	H25	H26	H27
	普及率	%	目標	70	71	72	73
			実績	70.1	71.5	71.6	
	接続率	%	目標	64	65	66	67
			実績	64	65	66	

事業の自己評価	平成26年度の実施結果	事業の達成状況	供用開始面積は、1991.1haと31.7haの増加。普及率は、71.6%と前年比0.1%増しかなかったが接続人口は1,677人増(前年1,407人増)と前年並みの接続人口となった。	
		事業実施における課題	供用開始区域を拡大させ普及率をあげ、接続人口の増加をはかる。	
		事業を縮小・廃止したときの影響	起債の償還(元金、利子)を優先させることになり下水道工事の進捗が遅れ、公共下水道の普及促進に影響がでる。	
	平成27年度の改善内容	27年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	供用開始区域のいっそうの拡大及び同区域内の接続促進を図り接続人口の拡大をはかる。	
	平成28年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)
		判定理由	生態系維持に寄与する下水道は、必要不可欠なものであり国の補助金とあわせて市の支出をもって工事の進捗速度をより進めていくことが必要であるため。	
		28年度以降の改善案	高齢化社会に入り、国及び市の財政的制約があるなか認可区域内において費用対効果の高い地区から優先して工事を進め下水への接続人口を増やしていく。	

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。